



ライオンズクラブ
国際協会 337-D 地区

The Lion

～ザ・ライオンタイムズ～Times

地区スローガン

「新たな世紀に挑む」

地区ガバナーテーマ

「和と改革」

2017.6

ザ・ラタ

情報誌ガバナーズレター

Vol.8

地区ガバナー 離任の挨拶



地区ガバナー
喜 禎 光 弘
(喜界LC)

【国際会長テーマ】

「次なる山を目指して」

国際会長
ボブ・コーリュー
(米国／テネシー州)

【地区スローガン】

「新たな世紀に挑む」

【地区ガバナーテーマ】

「和と改革」

昨年、120ヶ国3万8千人のライオンが集まって開催された福岡での国際大会、その終了時からガバナーに就任してから正に「光陰矢の如く」この1年間が過ぎ去りました。

第二副地区ガバナー(鹿児島RC兼任)から、第一副地区ガバナーへ、そして地区ガバナーへと、この3年間は「ライオンズに没頭した生活」の連続でありました。

この間、国際会長の来日や日本ライオンズ関係会議、複合地区会議、地区内での公式訪問を始めとする諸会議やクラブ結成○周年記念式典等々に参加することで、ライオンズとしての見聞を広めることが出来たことは、私の最良の経験であり貴重な財産となりました。

世界最大の奉仕団体としてグローバル組織の中の一地区ガバナーとして重責任務に就きはしましたが、知見経験の浅さ故、成すべきこと決断すべきことの多さに圧倒されて眠れぬ夜も幾度とありました。幸い優秀なスタッフと経験豊富な諸先輩からのアドバイスと、かつて地区役員を共にした同期の仲間が、そしてなによりも家族が「良きブレーン」となって叱咤激励をしてくれたお陰で元気の源、やる気の支えとなりました。

今期の集大成として鹿児島Rの離島では初めての第63回年次大会も、10Zを初めとする多数の地区会員の参加協力のお陰で滞りなく開催出来たことは、私の一生忘れられないライオンズライフの一頁であります。

●今年度国際会長は「次なる山を目指して」というテーマを掲げました。

どんなに大きくそびえる山でも初めの一步から踏み出さねば登り切ることは出来ません。一步步小さな努力を毎日続ければゆっくりでもゴールは確実に近づいてきます。大切なことは「出来るか、出来ないか」のまえに「やるか、やらないか」だということを実感いたしました。

●今年度ガバナーテーマとしては「和と改革」を提案致しました。

議長役はその采配が難しいということを痛感しましたが「どちらかといえば」「条件付きで」「よくわからないけど」「現状打破のためには」等、これらの意見はほとんど賛成に集約されるようです。和をもって大いに議論し尽くしたとしても、多くの議案は○か×かで、きっぱりと切り分けられないことも多々あるということもいい体験でした。

●私達は「結いの心」で、自分ばかりでなく他人の幸せのために奉仕することに「喜びを共有する組織」を継続させていかなければなりません。「世に完全な組織はない」と言われますが、会費で組織を維持させている以上、クラブ運営から始まって巨大化した組織の合理化(改善)は喫緊の課題と思われます。

●「改革」ではやり残したことがあることは残念ですが、今後もライオンズライフを続けているかぎり、いつも「会員ファースト」を念頭に微力ながら協力してまいる所存ですのでこれからも親しくお付き合いの程お願い致します。

会員及び役員の皆様に、そしてキャビネット事務局、沖縄R事務局の多大なご協力を頂きましたことに心からの感謝とお礼を申し上げます。

ありがとうございました。



(コーリユー国際会長ご夫妻との記念撮影)



(第1回キャビネット会議＝地区役員集合写真＝)



(鹿児島R ガバナー公式訪問＝10Z徳之島町＝)



(沖縄R ガバナー公式訪問＝記念植樹＝)



(YCE来日学生歓迎レセプションにて派遣学生OBと共に!)



(第63回地区年次大会 ガバナー入場後の声援に応えて)

副地区ガバナー／キャビネット幹事 離任の挨拶



第一副地区ガバナー
吉村 千鶴子
(鹿児島さつまLC)

世界ライオンズ・クラブ創立100周年を迎える節目の年に第一副地区ガバナーとしてライオンズ・クラブ活動に様々な形で参加できましたことを光榮に存じます。

これまでの第二副地区ガバナー鹿児島R、リジョンチェアパーソンを務務の中で各クラブの社会奉仕への取り組み方、又考え方等、数々の姿に触れさせて頂いてまいりました。

そうした中でどのクラブも自分のクラブに自信と誇りを持って歴史を重んじながらクラブの特異性を生かし更なる歴史を重ねるためにクラブの発展・活性化へと前向きに取り組んでおいでの姿に再三触れることも出来ました。

絆とは…友愛とは…ライオンズならではの尊い言葉かと存じます。

337-D地区では記念すべき世界ライオンズクラブ創立100周年記念事業として鹿児島R.55クラブが一同に会して鹿児島市内に設置されているライオンズ広場で10月8日の世界ライオンズデーの日に「こども食堂」が青少年育成事業の一貫の中で実施されました。私共地区役員もその一助となって共に大きな輪を広げて今後のライオンズクラブ活動へ一歩前進して有意義な活動にして参りたいと存じます。リジョンが一同に会しての何らか奉仕事業継続していただきたい思いは大でございます。

今はガバナーエレクトとしてかかげました地区スローガン「新世紀 知性豊かにウィサーブ」ガバナーテーマ「奉仕への誇り」が、わずかでも会員の皆様に理解していただき7月から始まります公式訪問で語り合いたいと存じます。

「ウィ・サーブ」我々は奉仕するの精神でライオニズムの高揚に務めて参りたいと存じます。



第二副地区ガバナー
(鹿児島R.リジョン・チェアパーソン)
曾山 純廣
(国分準入LC)

本年度第二副地区ガバナー並びにリジョン・チェアパーソンとして務めさせて頂きました。今期、実施した《こども食堂》は、今回初めて鹿児島リジョンの全体事業として、『ライオンズデー』に合わせてライオンズ広場(鹿児島市)で実施を致しました。ライオンズクラブが子供達の厳しい環境に目を向け、課題に前向きに取り組む、社会に何らかの提言が出来たのではないかと考えています。その中で会員の皆様には、かねてより多くのご負担をおかけする事にもなりました。鹿児島リジョンを上げての取り組みとしての企画でしたが、地方と鹿児島市内という地理的・地域事情等もあり、今後の課題が残ったのも事実でした。

これからも連携してリジョンとして取り組む事業は、会員相互の理解と絆を深め、意義ある事では有りますが、価値観を共有して実施出来れば素晴らしい事業だと考えます。

次に会員の負担軽減という事で、事務局移転が実施されました。

これから、新たな発想によるクラブ継続の為の工夫と改革は不可欠と思っております。同時にこれからライオンズクラブが若い世代に継承されていく過程において、普遍的なライオニズムの価値観の継承は更に大切な事だと思っております。

1年間会員の皆様にはお世話になり、ご協力頂き有難うございました。これからも宜しくお願い申し上げます。



キャビネット幹事
八坂 泰司
(鹿児島南LC)

「和と改革」のガバナーズローガンのもと、一年間を運営してまいりました。

第一回のキャビネット会議を皮切りに、クラブ〇周年、鹿児島リジョン・沖縄リジョン公式訪問、鹿児島リジョン会議、沖縄リジョン大会等々に出席をし、地区年次大会・第四回キャビネット会議を締めくくりとして運営、活動を行いました。また、複合地区ガバナー協議会へも出席でき、全国の活動状況も垣間見ることが出来ました。今年度は、積極的に経費等の見直しを行い、削減を行いました。結果として、リジョン・キャビネットへの会員の拠出金の減額を検討しています。また、年間を通して様々なことを感じました。ライオンズクラブの組織運営は単年度制であり、一年ごとに役員が入れ替わります。就任し運営に慣れてきたところで一年が終わってしまいます。たくさん会員の役員を体験できる点では、優れていますが、改善、改革を行う上では、多少困難な面があると考えます。決して慣習に流されることなく、問題点があれば躊躇なく改善のための実行することが要求されます。

「知識人の尊敬を集め、幼児達に親しまれるライオン……」を目指し、いろんなアクティビティを通して心構えや、考え方を磨いていかねばならない、いわば人生修行の場であるのでしょう。

キャビネット会計／リジョン・チェアパーソン／ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



キャビネット会計
生駒 大志
 (鹿児島LC)

昨年の7月から喜禎光弘ガバナーよりキャビネット会計を拝命してからは、只々周りの先輩方にご指導いただきながら目の前の業務に追われていたように思います。

その中で、地区や複合地区での会議に出席するたびに、いかに自分の視野が狭かったのかを痛感いたしました。

また、私の未熟さゆえに多くの方々にご迷惑をおかけしましたこと深くお詫びいたします。今後はこの経験を踏まえてライオニズムの高揚に邁進することで少しでも恩返ができればと存じます。

若輩者の私にこのような学びの機会を与えていただいたことに感謝申し上げ、離任のごあいさつとさせていただきます。



沖縄R.リジョン・
チェアパーソン
外間 宏治
 (北谷LC)

国際協会100周年の節目に喜禎ガバナーの地区スローガン「新たな世紀に挑む」・地区ガバナーテーマ「和と改革」に沿って各クラブ会員はもとより各クラブ会長始め各ゾーン・チェアパーソン並び地区役員皆さま方の協力によりリジョン運営に対しまして厚く御礼申し上げます。今年は自然災害被害もなく無事に過ごすことができ、沖縄リジョンでは長期計画委員会の構成メンバーにはアラート委員長を組み入れ災害に対しての取組みを強化できるものと思います。本年度は会費の値上げによりリジョン運営が改善されたことに対しましても感謝申し上げます。更にリジョン運営健全化促進に向け「聴聞委員会」を設けるとともに会員増強において増となり今後においては女性会員並び家族会員が増加いたしますことに期待を申し上げます。

ライオンズクエスト事業が導入10年目を迎え、浦添市教育研究所主催の『2年次教員研修』への位置づけに導入し、更なる青少年健全育成を進めることと思います。しかし、リジョン全体における基本的統一の「薬物乱用防止教室」プランが作成できず残念ですが次年度へつなげたいと思います。本年度は第39回「チャリティいけばな展」、第6回「世界ウチナーンチュ大会」が開催され参加できたことは光栄と存じ上げます。次年度は、沖縄リジョンより第二副地区ガバナーを選出し更なる発展を祈念申し上げ、1年間ありがとうございました。



鹿児島R.1Z.ゾーン・チェアパーソン
安田 泰一
 (鹿児島東LC)

この度、1年間1Z、ZCとして長い様で短い間でしたが、他の1～10ZCともとても相性が良く、今まで出来そ

うでなかなか踏み込めなかったキャビネット、及びリジョンの改革を推し進めてまいりましたが、多い月は10日前

後の会合を繰り返し、やっと実現する事と成りました。本当に1～10ZC及び全ライオンズマンの後押しがあつて

こその、今回の改革が実現しました。オールライオンズの皆様に感謝いたしています。来期は、1会長として今回

の改革を推し進めてまいりたい所存です。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.2Z.ゾーン・チェアパーソン
生駒 博孝
(鹿児島明倫LC)

ZCとしての一年間を振り返りますと、この重責に不安を感じながら始まった100周年記念事業の子供食堂では鹿児島Rのすべてのゾーンの参加依頼による会員皆様のご協力に感動し、長計・運営委員会の経費節約の議案による事務局経費の見直し、事務所移転等の協議の多い一年でしたが、私の行動の原動力はゾーン内はもとより、ライオンズマンの支えてくれる協力とはげましのお言葉でした。改革の元年と言われた昨年のZCの意見を引き継ぎ行動する一年、実を残す一年とできたのではないかと自負しております。また1Z・3ZのZCお二人には非力な私をささえていただいたことに感謝しております。一番感じますことは皆で協力しながら高い山も乗り越えられたと言うことをつくづく感じる一年でした。ご提案した三期のZC引継ぎ協議会で継続性をもたせ益々のライオンズの発展を祈念してやみません。皆様に感謝感謝の一年でした。



鹿児島R.3Z.ゾーン・チェアパーソン
本田 洋
(鹿児島さつまLC)

一年間ZCとして活動させていただき、本当に沢山のことを学ばせていただき、喜禎ガバナーの下で改めてライオンズクラブの素晴らしさを実感させていただいた今期でした。「和と改革」に基づき、皆さんの融和を図りながら、様々な改革も緒に就くことが叶ったと思っております。次の100年に向けての新たな足取りを固め、更に多くの人々へ向けた奉仕を行っていくために、次期の方々へ一層の大きな躍進を期待いたします。就任時に「徳は孤ならず必ず隣あり」と言う孔子の言葉を引用しましたが、「ライオンズこども食堂」をはじめ善い行いは必ず周りが協力をしてくださり、素晴らしいアクティビティへ創り上げてくださるのだと心から感じました。この場をお借りして、支援して下さった皆様に感謝を申し上げたいと思います。これからも自分もその一員として、奉仕のため皆様と共に活動していきたいと思っております。



鹿児島R.4Z.ゾーン・チェアパーソン
稲田 泰
(日置中央LC)

昨年、7月に地区ガバナーL喜禎光弘より4Zゾーン・チェアパーソンの大役を仰せつかってから、あっという間の1年でした。

振り返りますと、公式訪問に始まり、3役諮問委員会及び各種会議そして各クラブ例会訪問、周年式典へ出席等、皆さまのお力添えを頂きながら大過なく役目を果たすことが出来ました。改めましてこの1年間賜りましたご厚情ご協力を厚く御礼申し上げます。

一番心に残ったのは4Z9クラブの訪問でした。どのクラブも、まとまりがあり楽しい例会づくりを図りながら奉仕活動では地域に根差した特色のある活動を継続している事に大きな感銘を受けました。

最後に4ゾーン9クラブの更なるご隆盛を心よりご祈念申し上げます。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.5Z.ゾーン・チェアパーソン
久米 浩太
 (串木野LC)

この6月を以て私の5Zゾーン・チェアパーソンとしての役目を終えました。あっという間のようですが、この文を認めるにあたり会務報告記録を見返すと、42日間(月平均4回弱)様々なライオンズ関係の会に出席していました。特に今年は喜禎光弘ガバナーのお膝元、奄美市での離島初の地区年次大会が開催され、私にとっても初めて奄美大島訪問で、とても良い思い出になりました。

さて、ZCとしての仕事ですが、印象に残るのは、やはりガバナー公式訪問とクラブ例会訪問、そして2月に開催した5Z合同例会だと思います。もちろん、それぞれ私にとって初めての経験でしたが、Z幹事を務めてくれたL.梅田をはじめ、クラブの多くのメンバーや5Zの仲間達に支えられ、無事楽しくやり遂げることができました。

ガバナーの「和と改革」というテーマの元に1年、私の中では少なくとも「和」についてはガバナーの意に沿ったゾーン運営ができたのではないかと自負しているところです。

1年間、充実したLIONS LIFEを過ごすことが出来ました。ありがとうございました。



鹿児島R.6Z.ゾーン・チェアパーソン
築地 康久
 (阿久根LC)

早いもので昨年7月、地区ガバナーL.喜禎光弘より鹿児島R.6Zのゾーン・チェアパーソンの拝命を頂き、就任致しましたお役目も、6月30日をもって任期満了となりました。在任中は、地区ガバナー始め、地区役員、各クラブ三役並びに会員皆様の格別のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。ガバナー公式訪問は鹿児島R内はすべて参加しようと決め、なんとか実行出来ました。他のゾーンの特色や抱えている問題等を知ることができ、振り返って自分のゾーンの良さを再確認する事が出来ました。ゾーン・チェアパーソンとしての1年間の活動は、貴重な経験であり、忘れることの出来ない思い出になりました。皆様の温かなご指導により、大過なく務めさせて頂いたことに対し、厚くお礼申し上げます。今後もよろしくご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げ、離任の挨拶に代えさせて頂きたいと思います。



鹿児島R.7Z.ゾーン・チェアパーソン
篠田 照明
 (始 良LC)

ゾーンチェアパーソン就任の時、会員の気持ちは良く解かっているつもりだ、社会や会員のためになる改善を提案し進めようと思いました。しかし提出した議案は誰かの手で抹消され、当然議題にも上らず。しかも、再発防止処置も取られることなく、誠に遺憾で結局会員のお役にも立てず散々でした。送り出してくれた会員に申し訳なく思っています。一方7ゾーンのクラブ、会員は、子ども食堂でのパンや芋の配布、100周年記念レガシープロジェクトとして時計塔設置、くも合戦モニュメント修復、小学校への寄贈品準備、地域観光案内板設置など良く推進していただきました。感謝の気持ちで一杯です。地区、リジョンの運営は今後のガバナー及び役員の皆さまの力により正常で社会に有益な奉仕活動が各クラブで更に展開し易くなるように進めて下さることを期待いたします。お世話になりありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



鹿児島R.8Z.ゾーン・チェアパーソン
坂元 新人
(志布志LC)

月日の経つのは早いもので、8Z 3クラブとなって1年が過ぎようとしています。各クラブ会員の皆様をはじめ、地区役員の方々には大変お世話になり、誠に有難うございました。思えば、7月の第一回キャビネット会議、リジョン会議の席上で9Zの鹿屋ライオンズクラブさんより、8Z、9Zの合併・統合の意見が出され、私としてはその意見に賛成でした。各クラブ会員の減少による弱体化が進んでいます。それによりゾーン、キャビネット共にそのあおりを受けつつある中で、ガバナー公式訪問の挨拶の中で、ゾーンチェアパーソンとして合併に踏み切る為の内容の挨拶をしました。

8Z 3クラブそれぞれで話し合って意見を聞かせてほしいとお願いし、11月5日にゾーンミーティングを行い、各クラブの意見を集約した結果、広範囲であるという事と、中でも1クラブに於いては、県境のクラブであるとの理由など、現段階では少々難しいとの回答が返ってきました。又、現状の3クラブで満足しているとの意見でありましたが、今後はこれからのクラブ発展を考えると、又、キャビネットの在り方を考えると合併しなければならないと感じています。

これを以て離任挨拶にかえさせていただきます。 ウィ・サーブ



鹿児島R.9Z.ゾーン・チェアパーソン
金沢 幸一
(鹿屋LC)

地区ガバナーL.喜禎光弘より、今年度のプログラムをいただいた時、私はご案内を戴く全てのライオンズの行事に出席すると、自身に誓いました。

沖縄、徳之島、奄美から別府、千葉県木更津まで、多くの土地を訪れ、沢山のライオンに出会い、真のライオンの魂に触れることが出来ました。

地区役員のライオンとは、同じ目的意識を持ち、重要事項の決定等に努力致しました。また、公式訪問、〇周年、年次大会、全てが私にとって有意義な価値ある活動でした。特に千葉県で開催されました第2回日本ライオンズ次世代リーダー研究会には、喜禎ガバナーの推薦により出席し、全国8複合、35準地区から次代を担うライオンが、山田寛紘前国際会長をお迎えし、講演、研修、ワークショップ、IT講習、LCIF研修…と、充実した2日間でした。

GLTでは「リーダーに必要なもの」というテーマで、ワークショップが行われ、(カリスマ的な人)(人望が厚い人)(率先して垂範する行動力を持つ人)(信念に基づき判断し決断出来る人)(独走力と並走力を持ち、自ら発信しつつも傾聴するバランス感覚も有する人)(身銭を切る覚悟がある太っ腹の人)…等が「リーダーに必要なもの」として発表されました。

FWTでは「こんなリーダーはいらない」というテーマで、(後ろ向きな人)(協調性のない人)(人の話を聞けない人)(自己中心的な人)(思いやり優しさが無い人)(リーダーシップのとれない人)(役職だけをほしがる人)…等が「こんなリーダーはいらない」として発表され、最後にFWTのライオンから、相応しいリーダーとして(ライオンズに夢を持っている人、夢を語る人)等の、熱い思いの発言が相次ぎました。私は今回あらためて、女性ライオンの前向きなパワー、意識の高さを感じた次第です。

結びに、この様な充実感、達成感、感動を味わうことが出来たのも、喜禎ガバナーを始め、心身ともにご協力をいただきました、地区役員の方々の皆さま、各クラブの会長さんをはじめ、ライオンのご協力の賜物です。心より感謝し、御礼を申し上げます。ありがとうございました。



鹿児島R.10Z.ゾーン・チェアパーソン
作山 照重
(徳之島LC)

何も知らないままゾーン・チェアパーソンに就任して、当ゾーンよりガバナーを輩出している責任としていかにガバナーを「10Z一丸となって支えていくか」しか考えていませんでした。

その為にはまず、ガバナー公式訪問の前に全7クラブの例会訪問で意思疎通を計ることが不可欠であろうと考えました。

各クラブのかかえる悩み、意見等を集約してキャビネットに伝える事が私の役目であろうと考えました。離島4島からなる10Zで集まる事は経済的にも厳しいものがあります。

そこはお互いの信頼関係で乗り越えるしかありませんでした。お陰様で10Z、7クラブにとっては充実した一年だったのでは!と思っております。それが会員拡大につながったものと思います。また3クラブの50周年事業も活動に背中を押してもらった恰好になりました。

忙しい一年で仕事はそっちのけでしたが、それ以上の知人、友人を得てすべてに感謝申し上げます。無知な私を一年間導き支えていただき有難うございました。

ゾーン・チェアパーソン 離任の挨拶



沖縄R.1Z.ゾーン・チェアパーソン
白井 敏夫
(恩 納LC)

昨年7月、地区ガバナーL.喜禎光弘より1Zゾーン・チェアパーソンの委嘱を受けて、早くも一年を迎えました。当ゾーンにおいては、前々年度より続いている各クラブ青少年育成事業の少年野球大会、バレーボール大会等へのゾーン・チェアパーソン賞の提供を実施しました。また、1ゾーンの合同アクティビティとしてメッシュサポート支援金、沖縄リジョン・アラート委員会への支援金に各クラブよりご協力を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。おかげさまで、次年度の1Zゾーン・チェアパーソンもスムーズに決定し、ライオンズクラブ結成100周年を盛大に迎えることができると思います。

この一年間、各クラブ会長をはじめ、会員皆さま方より頂きましたご協力ご指導ご鞭撻に対し、あらためて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

「継続は力なり」We Serve!!



沖縄R.2Z.ゾーン・チェアパーソン
森山 憲彦
(浦 添LC)

喜禎光弘地区ガバナーから沖縄リジョン2ゾーン・ゾーン・チェアパーソンを拝命しガバナーテーマ「和と改革」のもと外間宏治リジョン・チェアパーソンのご指導をいただきながらゾーン内7クラブの親睦と活性化に努めて参りました。

この度任期満了を迎えましたが、各クラブ三役と多くの会員のご協力をいただき大過なくその職責を果たせたことに心から感謝申し上げます。

ゾーン内7クラブの継続しているアクティビティはそれぞれの地域で必要とされ、また、期待されていると確信しました。

地区役員として、改めてライオンズクラブの奉仕の精神を学ばせていただきました。

この一年間ご協力をいただいた各クラブ三役の皆様へ心より感謝を申し上げます。



沖縄R.3Z.ゾーン・チェアパーソン
野中 哲
(那覇守礼LC)

3ゾーン・ゾーン・チェアパーソンの委嘱をガバナーよりお引き受けし、1年間3Zのライオンの皆様と共にライオンズ活動を行わせていただきました。ライオンズ活動は、時間、労力及びお金を使って行われるものです。その程度は、ライオンの皆様の思い入れ、熱意、献身性、経済力、活動の時間を作り出せる力等々によって、各々異なります。

若く元気なライオンは、本業の仕事が忙しく、活発に動く潜在能力が高いのですが、如何せん現役世代の為、ゆっくりとライオンズ活動に時間を供することがなかなか困難な状況です。

一方ベテランのライオンの方々は、経済的に落ち着いた方が多く、時間の融通がつけやすく、ライオンズへの思い入れや意識も高く例会出席率も高くなる一方で、ライオンズの労力ACTに関しては穏やかにゆっくりとなる傾向にあるように思われます。

3Z.ZCとして指導力が乏しい私にもかかわらず、ご協力頂きましたゾーン幹事のL.迫幸治、3Z並びに沖縄Rのライオンの皆様、リジョン事務局の入川様をはじめ各事務局の皆様へ深甚なる謝意を表します。

地区委員長 離任の挨拶



地区GMT委員長
松川 富三男
(浦添ウェストLC)

2015年(L.有村純徳)2016年(L.海老原万道)2017年(L.喜禎光弘)3名のガバナーと3期連続337-D地区GMT委員長を拝命頂き、光栄に思うと同時に責任の重さを痛感しています。

さて、ライオンズクラブの現在の会員増強の方法を根本から変える必要があるのではと思う次第ですが、日本国立人口問題研究所(2015年発表)日本の人口が2050年に1億人割れ・2065年に8,808万人【内65歳以上が3,380万人(約40%)】と日本の超高齢化はスピードを上げて確実に進んでいます。(日本のLC会員も高齢化が進んでいます)

私達ライオンズは(少子高齢化)を真摯に受け止め会員減少の対策が急務です。従って、日本の人口の半分の女性会員の増強運動を継続事業とする事が必要です。来年度337複合地区から初めて女性ガバナーが2名誕生いたします。(D地区・L.吉村千鶴子・B地区・L.渕野二三世)これを契機に是非下記運動を継続し、女性のガバナーが中心となり50%達成を目指して頂きたい。

《10・50運動》^{いちまる ごうまる うんどう}10年後ライオンズクラブ女性会員50%以上実現

《ライオンズ女子会設立》^{いちまる ごうまる}10・50達成の為に女性の応援団が必要

最後になりましたが、多くの会員皆様方のご指導とご協力で3年間終える事が出来ました。心より感謝を申し上げます。有難う御座いました。

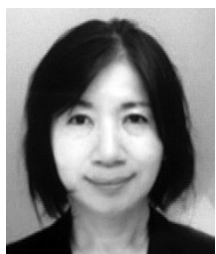


地区GLT委員長
知識 友弘
(川内よさこいLC)

「脱皮しない蛇は死ぬ」と、337-D地区 鹿児島R、沖縄R全13Zをガバナー公式訪問に帯同し「変化してこそ継続」を促して参りました。

各クラブの会長以下、オールドライオン・ヤングライオンから現況の切実な事、明日への希望等々の声を沢山聴き、私なりにまとめた資料を昨秋から鹿児島R内各ZCの御理解と御支援でガバナー諮問委員会の席、約1時間クラブ運営に際し、「原理・原則」の「必携」の重要性、更にはその「必携」を基にしたライオンズクラブの意義を説く、オリエンテーションの大切さを説明、賛同のクラブの「例会」に出席、会員のリフレッシュとクラブのリニューアルの認識と必要性を訴えました。

地区年次大会で最高のアワード「国際会長賞」の栄誉に浴しましたこと、皆様のおかげさまと心より深く感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。



地区FWT
コーディネーター(正)
奥原 則子
(北谷LC)

FWTコーディネーター副に続き、今年度地区FWTコーディネーター正を務めさせていただきました。皆様のご指導ご協力に厚く感謝申し上げます。素晴らしい才能と豊かな経験を携え、奉仕にご自分の人生に真摯に向かい合っている諸先輩方との出会いは心身の宝となり、これからの一会員としての活動の励みとなります。誠にありがとうございました。

国内外で女性会員の比率が25%を超え、女性ならではのユニークな奉仕活動が行われています。顔とかおが
見える奉仕活動の中で、女性会員と家族会員がクラブやゾーンを越えて繋がれば、小さな波紋が大きな畝りとなります。その兆しに期待し前進したい。

貴重な経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

地区委員長 離任の挨拶



地区PR・ACT・IT・アラート委員長
小山 久仁
(日置中央LC)

昨年度の副委員長に引き続き、委員長および337複合地区のIT委員長を仰せつかり、特に本年度は百周年事業のPR促進面でIT活用の重要性がクローズアップされた1年でしたが、皆さまのご指導ご協力を賜りました事に対し感謝申し上げます。

特にアワード審議を行う上で感じましたが、クラブ活動の情報発信が会報主体から徐々にホームページやSNSと情報伝達手段のメディアが少しずつIT化へとシフトされていく傾向が見受けられ、刻々と情報発信の広がりを見せています。ということは皆様の素晴らしクラブ活動内容が337-D地区に留まらず他の330～337地区(全国レベル)に相互の情報収集・発信が可能となってきているわけです。是非、MyLCI(国際本部へのオンライン報告システム)やWeb会議システムの利用もあわせ、そういったメディアの強力な力を会員皆様のベテラン・若手問わず、皆が活用できるよう次期キャビネットに申し送り、応援したいと存じます。重ねて今期の委員会活動に対する皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



地区YCE委員長
北 由美子
(鹿児島第一LC)

YCE委員会に二年間携わりとても充実した委員会活動をさせて頂きました。

何より、各クラブ・メンバー・レオクラブの協力が私の一番の原動力でした。

委員会活動に専念できましたのは、派遣生の成長、来日生の笑顔、出会いのあったすべての青少年との心の触れ合いができたからだと思っています

今後も、委員会活動のより活性化が図れるよう、次期へ青少年の熱い思いを伝えていきたいと思っています。

歴代ホストファミリー・歴代委員長OB会・YCES生OB会の輪が年々広がり、繋がりがさらに深まっていくことを祈っております。

最後になりましたが、YCE委員会活動にご理解いただき、ご協力いただきました各方面の関係者の皆様に感謝いたしますとともに、御礼申し上げます。本当にありがとうございました。次期は複合YCE副委員長として邁進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



地区ドナー推進委員長
尾辻 伸朗
(鹿児島城山LC)

2015～2016年度のドナー推進副委員長に引き続きまして、今年度ドナー推進委員長の大役をL喜禎光弘ガバナーより引き受けまして1年の歳月が経ちました。

ガバナー公式訪問にも参加し、各クラブのドナー推進に対する取り組みや想いも聞かせていただき、貴重な経験をしました。

今後はこの経験を活かしてライオンズ活動に精進して参りたいと思います。

最後になりますが御協力いただいた各クラブの方々と各地区役員の皆様には感謝申し上げ離任の挨拶と致します。

地区委員長 離任の挨拶



地区クエスト・レオ・ライオネス委員長
新里 正雄
(沖 縄LC)

沖縄リジョンの事業でも経験のない私が、委員長を仰せつかり不安な出船でしたが、1年を振り返ると32年のライオンズ活動で一番充実した年でした事に感謝申し上げます。

複合地区委員会では準地区のクエスト授業・薬物乱用教室の活動報告を拝聴する度に学びの場になりました。また、鹿児島リジョンの各レオクラブの活動報告では、主体的に色々な取組がなされている事に感心させられました。

第3回ライオンズクエスト研究会in鹿児島では、九州各地区の実践報告と実施校の山下勝志校長の体験発表は、ライフスキル教育の必要性に自信を貰いました。開催に当たり地区副委員長L.松元一広、クエスト説明員L.本田洋を始め鹿児島リジョンの皆様の努力に感謝申し上げます。

今後ライフスキル教育を各地区に広めるには、予算面で各クラブ・リジョン・キャビネットでどの様に取組むか検討する必要があります。



地区LCIF・
環境保全委員長
寿浦 数馬
(鹿児島LC)

LCIF委員長就任以来、一年が経ちます。

この間、皆様方にはご無理を申し上げたにも関わらず大変お世話になりました。感謝申し上げます。

ガバナー公式訪問や諮問委員会、○周年記念大会などで20ドル献金やメルビンジョーンズフェロー(1000ドル献金)のお願いばかりして回ったような気が致しております。役名柄とは申せお許し下さい。

ライオンズクラブの活動は、正直退潮ムードの中にあるということも実感させられました。2月末、20ドル献金未納クラブが30クラブ以上にも達したことがその証とも言えるのではないのでしょうか。

今期キャビネット、リジョンの改善改革が随分進んだように思います。来期も引き続き改革の意識だけは持ち続けて頂きたいと思っています。

地方を回ると少人数クラブの多さにも驚かされました。

これらのクラブにおかれましては、ライオンの灯を灯しつづけ、将来の飛躍を願うものであります。お一人、お一人のご奮闘をご期待申し上げます。

退任にあたり、ご挨拶と致します。



地区年次大会委員長
大久保 征男
(名 瀬LC)

任期満了に伴い地区年次大会委員長の職を離任致します。

振り返ってみれば、焦燥、迷走、困惑等々で疲労困憊の一年でした。

何しろ、10Z史上初めてのガバナー輩出・年次大会開催という未知の世界への難題に取り組むにしては、何故かキャビネットから思う程のご指導も頂けず、ようやく最終盤になって、唯々ガバナーと実行委員長にのみ依存した開催計画を立案・実行するような顛末。

その上、離島を抱えた10Zでは、合同会議を開催するにしてもホストクラブに相当の費用負担が発生。予算措置が無い為にそれらの捻出手段にもさんざん苦慮致しました。

今回を機に、離島からのガバナー輩出の際には適切な年次大会開催計画手順を確立すると共に、離島に特化した確実な予算計上を講じて頂けるよう切にお願い申し上げます。

他方、我々の稚拙な指導にも拘らず一致団結してご協力下さいました10Zの仲間達には衷心より厚くお礼申し上げます。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

アクティビティ(活動)報告

(クラブの活動は、報告分を順次掲載します。)

(ライオンズクラブは、地域社会への身近な奉仕活動と国際的奉仕活動を行っています。)

■鹿児島R.5Z／川内LC

【100周年記念奉仕チャレンジ】(地域の環境保全意識の向上に寄与することを目的とする。)

クラブ結成51年目。創立原初の精神に戻り「明るく、楽しく、無邪気に飲んで、ほっこりと家族と地域を愛し、ライオン生活はほっこら、と。」その精神が国際理解の原点。(会長挨拶より)



(前日からの激しい雨が上がり、今期2回目の廃品回収を開戸橋下で実施。＝参加者27名＝(5月13日))



(「衛自連 清掃活動中」の幟を掲げ、早朝からの地域周辺のゴミ・空き缶等の清掃作業で街がキレイに!清々しい気持ちで次回も頑張りましょう!市内35ヶ所で早朝交通補導も実施。)



(ライオネス支部主催 献血運動は“あなたの献血で、助かる命があります”と年2回開催。加えて、エコキャップ運動は世界の子供たちにワクチンを提供する支援の輪を広げています。)

■鹿児島R.5Z／川内よさこいLC

【熊本地震被災者支援「2016薩摩川内フォトコンテスト」入賞者表彰式】

川内よさこいライオンズクラブはこのコンテストの趣旨に賛同し協賛・後援した。入賞者表彰式に出席し、祝辞をのべた。川内よさこいライオンズクラブは薩摩川内市の文化発展のためにこれからも地域へ協力していく。(5月20日)



(町興しの一貫として今回で3回目を迎えたコンテストは、熊本地震被災者支援のため日本赤十字を通して義援金が贈られた。)

■鹿児島R.7Z／始良LC

【100周年記念 始良市観光案内版設置贈呈 参加者(ライオン10名)】

ライオンズクラブが創設されて100年の今期100周年記念で提唱されているレガシープロジェクト(遺産を作り、残そう)の一環として、始良ライオンズクラブは、市の玄関の一つであるJR帖佐駅前の広場に市の観光案内版を設置し、この度市長をお招きして贈呈式を行いました。(5月29日)



(帖佐駅前に設置された始良市観光案内板と贈呈式参加のクラブ会員と笹山市長。)

■沖縄リジョン年次大会

【第51回沖縄リジョン年次大会開催】

うりずんの候において恩納村(リザンシーパークホテル)で開催されたリジョン大会は、参加会員200名をもってライオンズクエスト講師による「ライオンズクエスト・ライフスキル教育」の基調講演・大会式典・懇親会と終始和やかな雰囲気の中で相互交流を深めた。(6月9日)



■【R別一覧表(6月末現在)】※()内は、家族子会員数

R 別	(会 員 数)			(金 銭 奉 仕)	(労 力 奉 仕)		(L C I F 献 金)			
	期首	6月末	増減		件数	人時	MJF(\$1,000)	MJF以外	(計)	
鹿 児 島 R	(78) 1,754	(71) 1,718	-36	49,351,203	805	29,076.8	52	52,000	27,096	79,096
沖 縄 R	(82) 597	(82) 591	-6	15,634,258	276	11,042.3	13	13,100	9,445	22,545
(地 区 計)	(160) 2,351 (名)	(153) 2,309 (名)	-42 (名)	64,985,461 (円)	1,081 (件)	40,119.1 (人時)	65	65,100	36,541	101,641
							\$101,641(10,999,674円)			



ライオンズクラブ国際協会337-D地区 キャビネット事務局

E-mail lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp

発行 地区ガバナー L. 喜禎 光弘

編集 地区PR・ACT・IT・アラート委員会